

(令和3年9月試験研究業務月報)

試験研究課題：丹後地域における産地強化のための果樹複合経営の確立

研 究

省力的栽培が可能なブドウ品種の調査

丹後地域ではナシ、ブドウ、モモなど組み合わせた果樹栽培に取り組まれている生産者が多く、繁忙期の作業の省力化は大きな課題です。ブドウでは房の粒を間引く摘粒作業が大きな負担となりますが、当所では摘粒の手間があまりかからないと言われている新品種‘BKシードレス’を用いた省力化の試験を行っています。本年は9月13日から果実を収穫しており、6月初旬の花穂整形（3通り）によってどのような果房になったか調べ、より相応しい方法を検討しています。



花穂整形の方法による果実の形の比較

農林センター（丹後農業研究所）